

# ごみ指定収集袋販売収入の使い道を紹介します

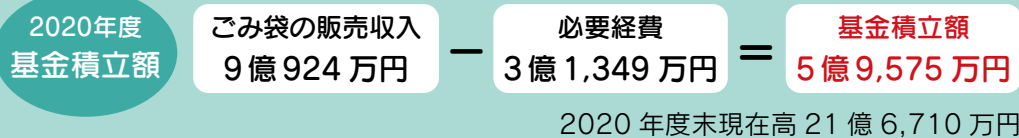
問い合わせ先  
環境政策課  
☎ 042・724・4379

市では、ごみの発生抑制や再使用・再利用の促進を目的として、2005年からごみ袋の有料化というかたちで市民のみなさまにごみ処理手数料を負担していただいています。

ごみ袋の販売収入は、ごみ袋の製作費や販売委託費等の必要経費を差し引いた残金を「町田市廃棄物減量再資源化等推進整備基金」に積み立て、条例に基づいてごみの減量やリサイクルに関する施策、リサイクル施設の整備に使用しています。

## 2020年度の基金の主な使い道

- 容器包装プラスチックの収集・処理…1億8,013万円
- ペットボトルの収集・処理…1億2,722万円
- リサイクル施設の整備…8,719万円
- 剪定枝資源化センターの管理・運営…8,682万円
- 生ごみ処理機の普及…2,864万円



# 粗大ごみの出し方、ご存じですか？

問い合わせ先  
3R推進課  
☎ 042・797・7111

お問い合わせの多い粗大ごみの出し方について、ポイントをご案内します。

### 粗大ごみって？

- ◆ 1つで、重さが10kgを超えるもの
- ◆ 40リットルの指定収集袋に入らないもの（細長いもの等一部燃やせないごみとして出せるものがあります）



予約が  
必要です

### どこに頼む？

- ◆ 電話で予約  
まちだエコライフ推進公社 ☎ 042・797・1651
- ◆ インターネットで予約  
まちだエコライフ推進公社 [検索](#)

\*初めて収集を予約する場合は、電話で予約してください。

### ご注意！

「無許可」の不用品回収業者を利用しないでください。適正な処理の確認ができません。



エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機は、粗大ごみでは出せません！



- ◆ 販売店または市の指定業者に依頼
- ◆ 指定場所へ自分で持ち込む  
→ 資源とごみの収集カレンダーをご覧ください

遺品整理、引っ越しなどのごみ処理でお困りの場合は3R推進課へご相談ください。☎042・797・7111

くわしくは、町田市ホームページ内検索フォームで [粗大ごみ](#) [検索](#)

# 思いやろう「生活騒音」

問い合わせ先  
環境保全課  
☎ 042・724・2711

私達の身の回りは様々な音であふれています。生活をする上で、音は自然に発生するものですが、自分が出した音が近所に迷惑をかけていることもあります。

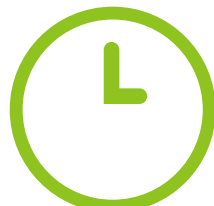
## その音本当に大丈夫？



生活騒音を法律や条例で規制することは、日常生活を制限することにつながり一律にあてはめることは難しいのが現状です。一人ひとりがモラルを守り、ご近所でルールを決めるなど、自主的な解決をお願いしています。

### トラブルを防ぐには？

ルールづくりなど、地域ぐるみで生活騒音の防止に努めましょう。



時間帯に配慮する



ご近所となかよく



音漏れしない工夫をする

一人ひとりの思いやりで、暮らしやすい環境づくりを実現させましょう。

今回のECOまちだの記事で紹介した取り組みは、SDGs 17の目標のうち、右の5つにあてはまります。



### リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ECOまちだは、環境に配慮した紙やインクを使用しています。

93,500部作成し、1部あたりの単価は3.59円です(職員人件費を含みます。3.59円のうち、市負担は2.73円で0.86円を広告料収入で賄っています)。